

全国保健師長会千葉県支部だより

令和2年度 第1号 令和2年6月26日発行

1 千葉県支部長あいさつ

千葉県松戸健康福祉センター 池田 紀子

このたび、全国保健師長会千葉県支部 令和2年度千葉県支部総会におきまして承認を受け、前任の福田様より支部長を引き継ぎました松戸健康福祉センターの池田です。どうぞよろしくお願い致します。

世界規模での感染拡大となった新型コロナウイルス感染症ですが、千葉県内における患者発生は、幸い減少傾向が続いています。リーダーの皆さまにおかれましては、第二波、第三波に向けての課題整理、業務継続計画（BCP）に基づく事業の組立てや延期せざるを得なかった事業の再開等、奮闘の毎日をお過ごしと思います。

また、受援を含んだ災害時保健活動の体制整備、現任教育等も重要で、コロナ対策と同時に進めていく必要があります。まさに「With COVID-19」で、前例にとらわれない柔軟な発想による保健活動の展開が求められています。

このような大変な年ではありますが、県内の保健師が元気に活躍し、住民の健康を守ることができるよう、全国保健師長会千葉県支部としても全国や南関東ブロックの動向や情報などを発信し活動していきたいと思っておりますので、御協力の程よろしく願いいたします。

2 令和2年度支部総会開催

令和2年6月7日（日）午前10時から千葉市文化センターにおいて、全国保健師長会千葉県支部総会を開催しました。（会員数63名のところ、出席者12名、委任状提出者51名をもって総会成立）

総会では、令和元年度の活動・決算報告、監査報告及び令和2年度活動計画・予算が承認され、令和2年度の新役員が選出されました。

●令和2年度会員数は63名です

今年度の会員数は、市町村18名（-1）、中核市10名（±0）、県34名（±0）、看護協会1名（±0名）、前年度から1名減り63名となりました。

今年度新たに加入された方もいますので、本会の魅力を高められるよう努力していきたいと思っております。

加入促進に御協力いただき、ありがとうございました。引き続き、お声掛けをお願いいたします。



●令和2年度千葉支部役員紹介

支部長 池田 紀子（松戸健康福祉センター）
副支部長 野澤 憲子（夷隅健康福祉センター）
理事 星 裕子（柏市保健所地域保健課）
理事 渡辺 節子（松戸市子ども家庭相談課）
理事 福田 浩子（市川健康福祉センター）
理事 佐藤 千織（県庁疾病対策課）
監事 田中 由佳（千葉県衛生研究所）
監事 藤木美恵子（香取健康福祉センター）

*令和2年度千葉県支部代議員(4名)

池田 紀子/野澤 憲子/渡辺 節子/福田 浩子

3 令和2年度第1回千葉県支部全体研修会は8月～10月ごろ開催を計画しています

新型コロナウイルスの流行状況を鑑み計画させていただくこととしています。

昨年度から引き続き「災害時保健活動におけるリーダー保健師の役割」をテーマに検討しています。

2019年に「災害時の保健活動推進マニュアル」が作成されていますので研修にも含めていきたいと考えています。講師・内容等御希望がありましたら支部まで御連絡ください。



4 南関東・東京ブロック研修会

横浜市内の会場にて、令和2年9月6日（日）に「災害及び新型コロナウイルス対応について」の内容で開催予定です。情報が具体的になりましたら、改めてお知らせします。感染防御に留意の上、皆様御参加ください。

5 令和2年度全国保健師長研修会が大分県大分市で開催されます

開催日：令和2年11月19日（木）～20日（金）

*会員の参加費として、1人分3万円予算計上しています。参加希望者については後日改めて募集します。

*昨年度参加させていただきましたが、講師陣も充実しており、全国の保健師リーダーと情報交換できる機会となりますので、ぜひ御参加ください。

コロナ禍での新年度スタートとなりましたが、会員の皆様とともに活動していきたいと思っております。引き続き御協力をお願いいたします。 文責 野澤